

坂井市 三国花火大会



(写真提供) 三国花火大会実行委員会事務局



福井市
福井フェニックス花火



(写真提供)
福井フェニックスまつり実行委員会事務局

敦賀市 とうろう流しと大花火大会



(写真提供) (一社) 敦賀観光協会

八月は、県内各地で花火大会がありましたね。今回は、花火の「火」とつながる漢字を紹介します。

白川文字学 ニュース



発行H30.8
福井県教育委員会
生涯学習・文化財課
No13

エピソード③
白川静先生は、小学生のとき、学校から帰るとすぐ家の手伝いのホヤを掃除したりしました。



白川静博士ってどんな人?



ガス灯

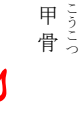
(白川静『常用字解』より)

甲骨 (こうこつ) 火 (ひ) 火 (ひ) 火 (ひ)



篆文 (てんぶん)

災 (さい)



甲骨 (こうこつ)

火 (ひ)

『』と火とを組み合わせた形。『』はもと『』で、土砂(一)によって水の流れ(『』)がふさがれてあふれることをいい、洪水のわざわいのこと。それに火を加えて、火災のことをいう。のちに、すべての「わざわい」をいうようになった。



甲骨 (こうこつ)

光 (こう)

火と人(儿)とを組み合わせた形。儿は人を横から見た形で、ひざまずいている人である。頭に大きな火を書き、火を強調している。古代、火は神聖なものであり、光はそのような火を守って神に仕える聖職者をいう。のち「ひかる、ひかり、かがやく、ほまれ」の意味に使われる。

「火」とつながる漢字

は、燃え上がっている炎を横から見た形なんだって。

